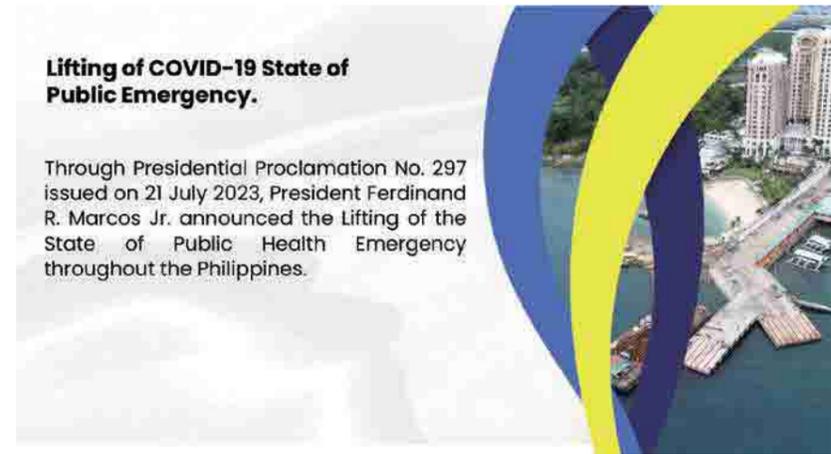


新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言の解除

2023年7月21日の大統領宣言第297号を通じて、フェルディナンド・R・マルコス・ジュニア大統領は、フィリピン全土における公衆衛生緊急事態の解除を発表。



今後の展望：パンデミック後の世界



復興の取り組み - パンデミック後の重点分野

- 港湾開発
港湾インフラの強化と能力開発
- 港湾パフォーマンス
港湾統計でパンデミック以前のレベルと同等かそれ以上
- 労働安全衛生
リスクマネジメントおよび労働者の安全と健康の確保
- 連結性
ネットワークの連結性を強化し、港湾サービスを改善するために、運用効率を最大化する新しい方法を開発

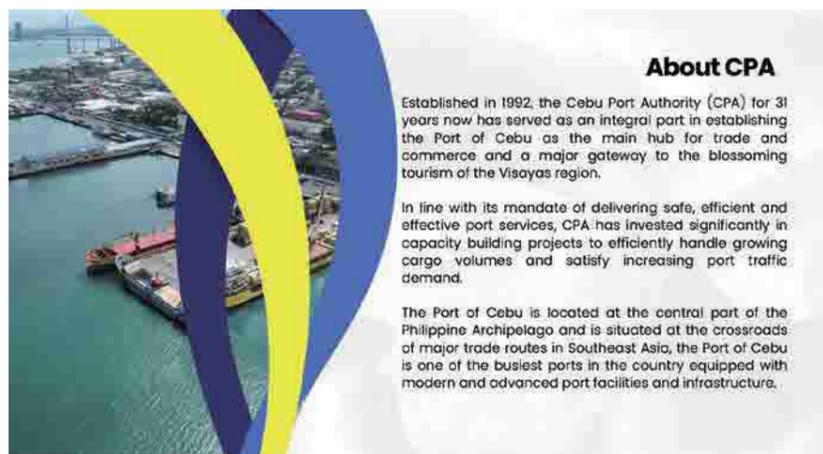


セブ港湾局について

1992年設立のセブ港湾局 (CPA) は、31年間にわたり、セブ港を貿易と商業の主要拠点として、また観光で賑わうビサヤ地域への玄関口として確立する上で、不可欠な役割を果たしてきた。

安全で効率的かつ効果的な港湾サービスを提供するという使命のもと、CPAは増加する貨物量を効率的に処理し、増大する港湾交通需要を満たすため、能力開発事業に多大な投資を行ってきた。

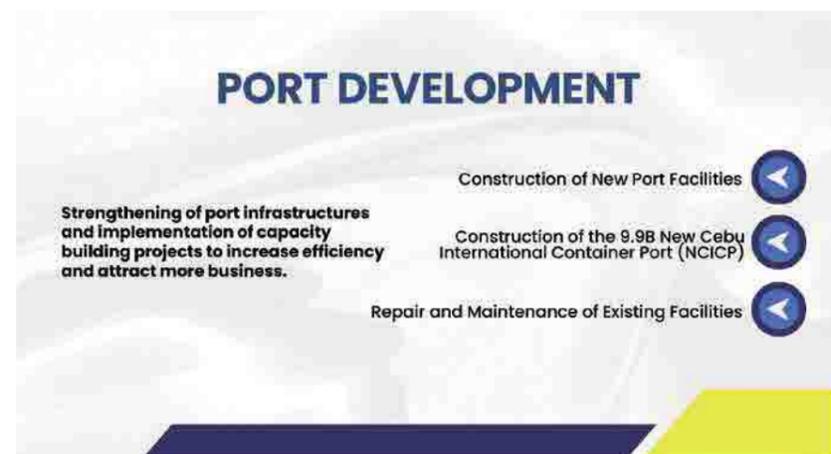
セブ港は、フィリピン諸島の中央部に位置し、東南アジアの主要な貿易ルートの交差点にあり、近代的で先進的な港湾施設とインフラを備えた、国内で最も多忙な港のひとつである。



港湾開発

港湾インフラの強化と能力開発事業の実施により、効率性を高め、さらに多くのビジネスを誘致。

- 新しい港湾施設の建設
新しい国際コンテナ港の建設 (NCICP) : 99 億ペソ
- 既存の港湾施設の修理・保守



ビジョン

安全で効率的かつ効果的な港湾サービス、責任ある環境ステewardシップ、模範的な公共サービスを提供し、港を通じて地域の商取引を促進するという情熱を持ち、財政的に健全で経済的に収益性が高く、自立した、世界に通用する港になること。

ミッション

ネットワークを活用して港を建設、運営、維持し、貿易と商業の強化を目的として管轄領域内の港を運営、計画、開発するために国際認定基準および慣行に沿った統合管理システムを実装すること。



台風ライ(オデット)による被害の修理・保守事業の完了

CONSTRUCTION OF NEW PORT FACILITIES

- PhP 200 Million**
Construction of R.C. Deck With Roro Ramp in between Pier 2 and 3 (Phase I) @ Berths 21-22, Cebu Baseport
- PhP 110 Million**
Construction of R.C. Deck Expansion with Roro Ramp @ Port of Kawit, Madelin, Cebu
- PhP 45 Million**
Provision of Seven (7) Sets and Replacement of three (3) sets Solar Powered Navigational Buoys @ North and South Entrances of Cebu Baseport
- PhP 30 Million**
Construction of R.C. Deck with Roro Ramp (Additional Concrete Piling Works) @ Port of Taloot, Argao, Cebu
- PhP 200 Million**
Construction of New R.C. Deck Port Facility (Phase I) @ Berths 31-33, Cebu Baseport
- PhP 88 Million**
Provision of Seven (7) Units Offshore Mooring Dolphins along the Coastal Area @ Bigy, Dungo-an, Danao City, Cebu
- PhP 10 Million**
Construction of New Day Care Center and Clinic @ CIP Complex, Cebu Baseport (GAD Funds)
- TOTAL : 683 Million**

新しい港湾施設の建設

2億ペソ
第2棧橋と第3棧橋の間にRORO船用ランプ付き鉄筋コンクリート造デッキの建設(フェーズI) @ セブ中心港湾 バース21~22

2億ペソ
新しい鉄筋コンクリート造デッキポート施設の建設(フェーズI) @セブ中心港湾 バース31~33

1.1億ペソ
RORO船用ランプ付き鉄筋コンクリート造拡張デッキの建設@カウィット港(セブ島メダリン地区)

0.88億ペソ
沿岸地域に沿って沖合にムアリング・ドルフィンを7ユニット整備@ドゥンゴアン(セブ島ダナオシティ)

0.45億ペソ
太陽光発電ナビゲーションブイを7セット提供、3セット交換 @セブ中心港湾の北入口と南入口

0.1億ペソ
新デイケアセンター&クリニックの建設@CIP複合施設、セブ中心港湾 (GADファンド)

0.3億ペソ
RORO船用ランプ付き鉄筋コンクリート造デッキの建設(追加コンクリート杭打ち工事) @タルート港(セブ島アルガオ地区)

合計:6.83億ペソ

COMPLETED REPAIR AND MAINTENANCE PROJECTS DUE TO TYPHOON RAI (ODETTE)



REPAIR AND MAINTENANCE OF EXISTING PORT FACILITIES

For CY 2023, CPA allocated a PhP 320 million budget for the repair and maintenance activities of existing port facilities.



既存の港湾施設の修理・保守

2023年に向けて、CPAは既存の港湾施設の修理・保守活動に3.2億ペソの予算を配分。

CONSTRUCTION OF NEW CEBU INTERNATIONAL CONTAINER PORT



Once completed, the port will serve all international cargoes in and out of Cebu while the existing Cebu international Port at Cebu Baseport will form part of Cebu's domestic port to augment port domestic operations.

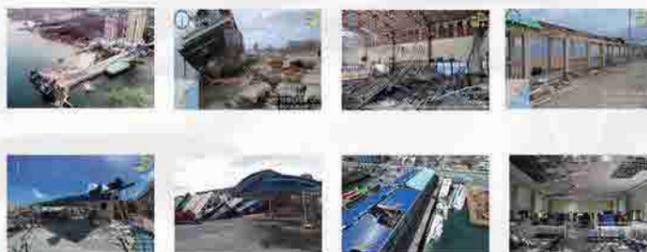
The NCICP is seen as a long-term solution to the growing volumes of cargoes handled at the Cebu International Port (CIP). It is also expected to enhance the transport infrastructure system for the unimpeded flow of goods and services in the Visayas.

新しいセブ国際コンテナ港の建設

完成後に、新港はセブ島に出入りするすべての国際貨物にサービスを提供し、セブ中心港湾にある既存のセブ国際港はセブ島の国内港の一部として港湾の国内業務を強化。

NCICPは、セブ国際港(CIP)で増加する取扱貨物量に対する長期的な解決策のひとつとみなされている。また、ビサヤ地域における商品やサービスの円滑な流通に必要な輸送インフラシステムを強化することも期待されている。

TYPHOON RAI (ODETTE) AFTERMATH IN THE PORTS OF CEBU



セブ港における台風ライ(オデット)による被害

SAFETY AND HEALTH

The main strategic objective of CPA is to remain in business while putting in place working arrangements and protocols to protect the health and safety of port workers.

Establishment of Occupational safety and health management systems

Hazard Identification and Risk Management

Planning and implementation of Controls

Monitoring, Evaluation and Continuous Improvement

労働安全衛生

CPAの主要な戦略目的は、港湾労働者の健康と安全を確保する勤務形態と作業プロトコルを導入しつつ、ビジネスを継続すること。

- 労働安全衛生管理システムの構築
- ハザードの特定とリスク管理
- 統制の計画と実行
- モニタリング、評価、継続的改善



労働安全衛生管理システムの構築

CPAは、CPA港湾システムの労働安全衛生管理システム構築において経営を支援する目的で、安全第一に関する研修およびコンサルティングのサービスを利用。

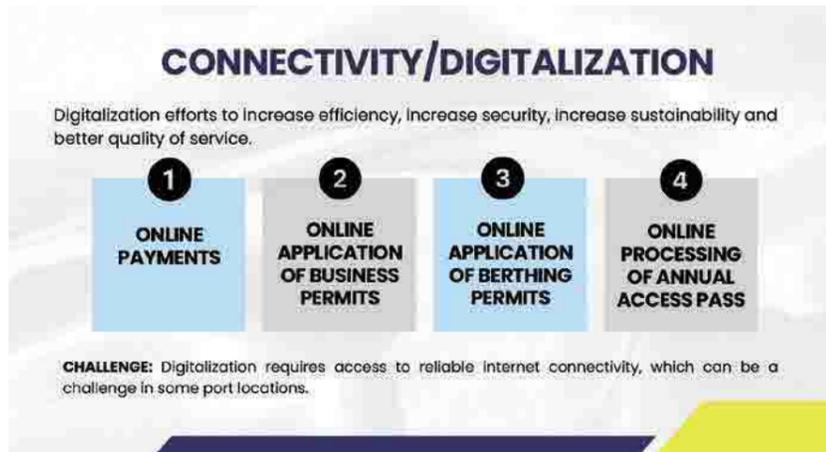
- CPA労働安全衛生方針の策定
- 関連研修およびセミナーの実施
- 労働安全衛生目標の企画開発
- パフォーマンスのモニタリング評価
- 継続的改善のための措置

2023 FORECAST

PARTICULARS	2023
SHIPCALLS	138,705
PASSENGER TRAFFIC	17,801,096
CARGO THROUGHPUT (MT)	70,615,777
CONTAINER TRAFFIC	959,992

2023年予測

- 項目
- 入出港数
- 旅客輸送量
- 取扱貨物量(MT)
- コンテナ輸送量



連結性/デジタル化

効率性の向上、セキュリティの強化、持続可能性の向上、サービスの品質改善を目的とするデジタル化の取り組み。

- オンライン決済
- 事業許可証のオンライン申請
- 停泊許可証のオンライン申請
- 年間アクセスパスのオンライン処理

課題：デジタル化には信頼できるインターネット接続へのアクセスが必要であり、一部の港では課題になる可能性がある。

CONTACT US

CIP Complex, Serging Osmeña Boulevard, North Reclamation Area, Cebu City

- 032-402-4040
- www.cpa.gov.ph
- cpa@cpa.gov.ph

お問い合わせ先

CIP 複合施設、セルギング・オスメニャ大通り、北部開拓地域、セブシティ

PORT PERFORMANCE

By 2023-2024, CPA aims to surpass pre-pandemic levels when it comes to Shipping Trade and Performance.

SHIPPING TRADE AND PERFORMANCE (COMPARATIVE 2019-2022)

	2019	2020	2021	2022
SHIPCALLS	149,720	79,5430	86,297	112,501
PASSENGER TRAFFIC	22,988,076	6,270,020	5,000,237	14,920,028
CARGO THROUGHPUT	58,992,109 MT	53,291,248 MT	61,989,246 MT	66,302,511 MT
CONTAINER TRAFFIC	1,013,839 TEUs	877,206 TEUs	914,111 TEUs	937,051 TEUs
ROLLING CARGOES <small>No. of Units</small>	1,022,364	706,426	1,136,979	1,536,920

港湾パフォーマンス

2023年から2024年までに、CPAは、海運貿易とパフォーマンスに関して、パンデミック以前のレベルを超えることを目指している。

海運貿易とパフォーマンスの推移(2019～2022年)

CEBU PORT AUTHORITY
CIP Complex, Serging Osmeña Boulevard, North Reclamation Area Cebu City

Thank You

For Your Attention

Visit Our Website: www.cpa.gov.ph

ご清聴
ありがとうございました